

2023
Winter



もくほん!

寒い日々が続いていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか?
寒いときは家の中で過ごす時間が多くなりがち…そんな時は読書をする、なんて過ごし方、いかがでしょうか?

今回のもくほん!は、様々な『動物が登場する小説』を大特集!
動物が登場する小説を読んだら、動物との出会いを求めて外に出ようかな?なんて思えるかも。
その時は、あたたかいかっこうをしてでかけてくださいね。

それでは、『もくほん!2023 Winter』はじまります!



十二支 + 猫。



913.6
ニシオ

『十二大戦』
西尾 維新 / 著
集英社

その戦いに勝利した者は、どんな願いでもたったひとつだけ叶えることができる。
願いと誇りを懸けて殺し殺される、十二支の名を背負う十二人の戦士達のバトルロイヤルストーリー。
表紙は『聖☆おにいさん』の作者、中村光が手掛ける



913
ワタ

『天邪鬼な皇子と
唐の黒猫』
渡辺 仙州 / 著
ポプラ社

さだみ
定省がしぶしぶ飼うことにしたその黒猫は、四面楚歌の夢を見るらしい…。
日本最古の猫ブロガー? 平安時代の天皇の猫日記? 中国からやってきた黒猫と、猫なんか好きではないツンデレ皇子の痛快感動物語。



『ティンブクトウ』

ポール・オースター／著
柴田 元幸／訳
新潮社

犬のミスター・ボーンズは考えた。優しく
かったウィリーに再会するために、ティ
ンブクトウへ行こう。出会いの喜び、別
れの悲しみ。犬の視点で、世界を描くこ
とを成功させた、オースターの最高傑
作ラブ・ストーリー。

フランスで最も権威がある
メディシス賞の外国小説
部門賞受賞作家。

933
オ



『おおかみこどもの雨と雪』

細田 守／著
汐文社

“おおかみおとこ”と愛し合い、「雪」と
「雨」の姉弟を授かった花。都会の片
隅でひっそりと暮らす4人だが、突然
“おおかみおとこ”が死んでしまう。
花は子どもたちを連れ、田舎町に移る
ことを決め…。

親子をテーマに据えた物語。
細田守設立の「スタジオ地図」での
一作目の映画を忠実に
小説化。

913
ホソ



『山月記』

中島 敦／作
小前 亮／現代語訳
理論社

「山月記」を残して夭折した悲劇の天
才、中島敦。
その「山月記」を註釈なしでもすらすら
読めたら面白い!と思いませんか?

中島敦の中国を舞台とした「山月記」
を含む全3作品を読みやすい現代語
に訳して収録。
中島文学を読み解くための詳しい解
説も掲載。

913.6
ナカシ



『ソウルメイト』

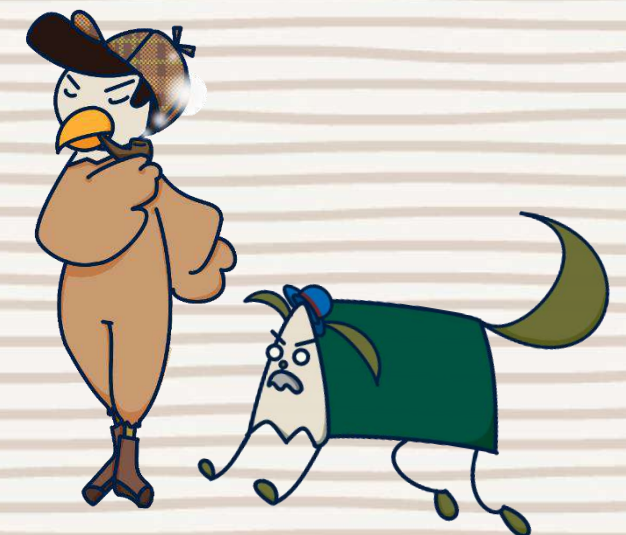
馳 星周／著
集英社

余命数ヶ月を宣告された愛犬と夫婦と
の最後の時間を描く渾身の中編など、
思わず涙こぼれる犬と人間を巡る7
つの物語を収録する。

ウェルシュ・コーギー・ペンブローク、
ジャーマン・シェパード・ドッグ、ジャッ
ク・ラッセル・テリア、バーニーズ・マウン
テン・ドッグ…世界にはたくさんの犬種
が存在する。
様々な犬と様々な人間の
物語。

913.6
ハセ

『どうぶつ』が登場する 小説特集。



『犬がいた季節』

伊吹 有喜／著
双葉社

ある日、高校に迷い込んだ子犬。
生徒と学校生活を送ってゆくなかで、
その瞳に映ったものとは-

昭和から平成、そして令和へ。
いつの時代も変わらぬ青春のきらめき
や切なさを描く。

第34回山本周五郎賞
候補作品。

913.6
イフキ



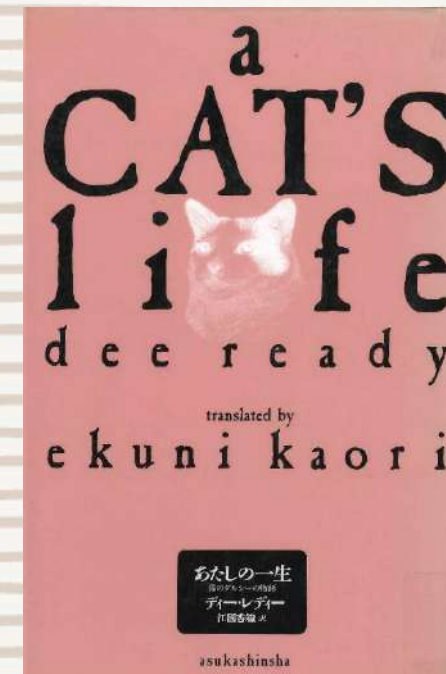
『ケモノたちがはしる道』

黒川 裕子／著
静山社

都会っ子の中1ゲーマー女子・千里
は、ひよんなことから熊本で猟をしてい
る一人暮らしの祖父=ジジのもとで
わな猟を体験することに。
ジジや地元の人々と楽しい時間をすご
す中で、千里は「命」の重みを知ってい
き…。

猟銃だけが猟の道具じゃない。
人間だっていい人だけじゃない。器用な
人だけじゃない。
そんなことが心に響く物語。
表紙もかわいい!

913
クロ



『あたしの一生』

猫のダルシーの物語』

ディー・レディー／著
江國 香織／訳
飛鳥新社

人間と暮らした一匹の猫が、頭と体と
心だけを使って猫の生涯をまっとうしよ
うとする自分とその周囲を、一人称で
描写していく。
動物と暮らすことが醸し出す、ストレ
ートで、強く、正確で、濃密な愛の物語。

気まぐれな猫、だけど気まぐれなだけじ
ゃない。
ちゃんと考えているのよ。
あなたの家の猫も、そんな
ことを考えているかも?

933
レティ

木の図書館スタッフが選ぶ一冊!

420

『図解 はじめて学ぶ 物理のせかい』

レイチェル・ファース/他・著 浜崎 絵梨/訳 松浦 壮/監修 晶文社

物理と聞いて、どんなことを思い浮かべますか?なんだか難しくて、とっつきにくいと感じる方も多いかもしれません。しかし、物を動かす「力」や電波や紫外線の「波」など、私たちの暮らしには物理の世界が密接に関わっています。この本は物理学の様々な分野の基本を、数式を使わずイラストでわかりやすく解説する入門書です。重いものを持ち上げるのが大変なのはなぜ?下敷きで頭をこすると髪の毛が逆立つのはなぜ?といった疑問が物理学の始まりです。物理学の疑問にはアインシュタインの相対性理論やビッグバン、ブラックホールといった宇宙の仕組みのようなどても難しいものもあります。こういった難しい疑問を解明するため、物理学者たちは日夜研究を続けています。

気になる分野だけを読むもよし、学校で習うことの予習復習に使うもよし、もちろん丸ごと読み込んで物理のせかいにハマるもよし!の1冊です。この本を読めば宇宙旅行やタイムトラベルをする方法が少しだけわかるかもしれません。

P.N. かさいな



Eヤ

『黒ねこのおきゃくさま』

ルース・エインズワース/著
荒 このみ/訳 山内 ふじ江/絵
福音館書店

びんぼーなおじいさんが、ある雪の日一匹の黒ねこに出会う話。
ドキドキ心温まる一さつです!

P.N. 黒ねこさんさん

ティーンズによるティーンズのための ティーンズノート

ハ

『くまのベアールと
ちいさなタタン
おいしいおうち』
原 京子/著
ポプラ社

この本は、小さな子におすすめの本です。
ベアールは、りんごをあることがきっかけで育てます。
おおきな木になって、りんごの実がなります。
ある日りんごの実に、タタンが…
…

P.N. ラビットさん



編集 後記

『もくほん!2023 Winter』、いかがでしたでしょうか?

今回は、様々な『動物が登場する小説』の本を集めてみました。あなたのおうちにいる動物が主役の本はありましたか?

しかし、どうしても犬と猫の本が多めになってしまい…身近な動物ですから、それだけ主役になる機会も多いのでしょうか。

他にも『こんな動物が主役の本があるよ!』というオススメがある人は、ぜひTEENSノートに書きこんで教えてください。イラストの投稿も大歓迎です!
ではでは、また。次回『もくほん!』もお楽しみに!!